**令和元年度大阪府立障がい者交流促進センター指定管理者評価票　　　　　　　　　　　　※令和元年１１月末時点の数値**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 評価基準（内容） | | 指定管理者の自己評価 |  | 施設管理者の評価 |  | 評価委員会の指摘・提言 |
| 評価  S～C | 評価  S～C |
| ７管理運営にあたり遵守すべき法令等一覧 | （１）以下の関係法令、条例の規定等を遵守しているか。   * 1. 個人情報の取扱い   2. 情報公開への対応   3. 公正採用への対応   4. 人権研修の実施   5. 障害者基本法、身体障害者福祉法、障害者総合支援法、障害者自立支援法、社会福祉法、障害者差別解消法など障がい者福祉に資する法令   6. 大阪府社会福祉施設設置条例及び同条例施行規則、大阪府立障害者交流促進センター管理規則など、ファインプラザ大阪の運営を行うにあたり必要な条例、規則   7. 労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法及び消防法などその他管理運営を行うにあたり必要な関係法令   8. 本要項、協定、提案、その他本府の指示等 | １　管理運営にあたり遵守すべき法令等  （1）関係法令、条例の規定等の遵守   1. 個人情報の取扱い   ・当センター個人情報保護規程に基づき適正に  運用   1. 情報公開への対応   ・当センター情報公開規程に基づき適正に運用   1. 公正採用への対応   ・「公正採用選考人権啓発推進員」を設置するとともに大阪府が作成したパンフレット「公正な採用選考のために」基づき公正な採用選考を実施   1. 人権研修の実施   ・「職員研修体制」に基づき年に２回計画し、  今年度は1回実施  　　　　実施日：11月24日　参加者数：11名  実施予定：2月   1. 障害者基本法、身体障害者福祉法等障がい者   福祉に資する法令遵守  ・指定管理者として、関係法令を遵守して適切に運営管理を実施   1. 大阪府社会福祉施設設置条例及び同条例施行規則等関係法令遵守   ・指定管理者として、関係法令を遵守して適切に運営管理を実施   1. その他関係法令の遵守   ・労働関係法令他その他関係法令、要項、協定  府の指示等を遵守し適切に運用  ⑧本指定管理募集要項、指定管理に係る協定  書、提案書、その他大阪府の指示に誠実に確実  に実施 | A | （１）   1. 個人情報の取扱いについて、規定を遵守している。 2. 情報公開への対応について、規定を遵守している。   ③ 公正採用への対応について、委員会の設置  等により、適正に実施している。   1. 人権研修の実施について、「職員研修体制」   に基づき、適正に実施している。   1. 障害者基本法等、障がい者福祉に資する法令を遵守している。 2. ファインプラザ大阪の運営を行うにあたり必要な条例、規則を遵守している。 3. 労働基本法等、その他管理運営にあたり必要な関係法令を遵守している。 4. 本要項、規定等、その他本府の指示等について、確実に実施している。   　以上のことから、概ね関係法令、条例の規定等を遵守  していると判断される。 | **Ａ** | ・特段の指摘・提案なし。 |
| ８安定的な運営が可能となる人的能力等 | （１）以下の指定管理者の組織体制は適切に運用されているか。   * 1. 職員配置について、身体障害者福祉法に基づく身体障がい者福祉センターＡ型の機能を確保するために必要な職員配置とするとともに、利用者の必要に応じて適宜スポーツの指導等を行い、かつ、利用者の安全が確保できる人員を配置しているか。   2. スポーツ事業担当者について、公益財団法人日本障害者スポーツ協会に登録する障がい者スポーツ指導員などの有資格者又は障がい者のスポーツ指導等の経験者あるいは、それと同等の資格を有すると認められる者（例：公益財団法人日本障害者スポーツ協会に登録する上級障がい者スポーツ指導員等）について、障がい者のスポーツ指導等を行い、かつ、当該指導に関する専門性が確保できる人員を配置しているか。   3. 障がい者スポーツ等の相談担当者については、障がい者スポーツ指導員（中級以上）、理学療法士、ケースワーカー等の適切な資格を保有する者について、障がい者スポーツ等の相談を行い、かつ、当該相談に関する専門性が確保できる人員を配置しているか。   4. 手話通訳士（または、これと同等と認められるもの。以下同じ）を配置することとする。職員、指導員のうち手話通訳士がいる場合は、兼務でも構わないが、常時配置しているか。   5. 第三者への委託は適切に行われているか。   6. 年間事業計画書等を適切に提出しているか。   7. 事業報告書等を適切に提出しているか。   8. 指定期間中の管理状況（経理状況）を府に報告しているか。   9. 府が管理運営について実地検査及び協議を求めた場合や、直接利用者からの要望や満足度を聞く機会を求めた場合は応じているか。 | １　安定的な運営が可能となる人的能力等   1. 組織体制 2. 身体障害者福祉センターＡ型の機能を確保する   ため適正な職員配置等  　　　※別添「管理体制計画書」参照  ②スポーツ事業担当への有資格者の配置  ※別添「管理体制計画書」参照   1. 相談事業担当者については、障がい者スポーツ   指導員（中級以上）、理学療法士、健康運動指導士等の資格保有者（外部講師を含む）が担当  ※別添「管理体制計画書」参照  　　　理学療法士については、外部招聘   1. ２階総合受付に手話通訳資格者または手話が   可能な者を常時配置   1. 第三者への委託については、本募集要項、大阪府の基準、条例等に基づき適正に実施 2. 府への事業報告書の提出等各種報告については、適宜、必要に応じて適切に実施 3. ⑧府の管理運営にかかる実地検査や各種協議については、真摯に対応   ⑨利用者からの要望等については、常時、館内三か所に「ご意見箱」を設置するとともに、年２回「アンケート（満足度）調査」を実施  また、年１回「利用者との意見交換会」（大阪府職員参加）を開催  ※別添「アンケート調査集計結果」参照 | A | （１）  ①身体障がい者福祉センターＡ型の機能を確保するための必要な職員配置について、Ａ型センターとしての役割を果たすために必要な者の配置等のほか、大阪府障がい者スポーツ協会事務局や本施設運営協議会など、必要な職員配置等が図られている。   1. スポーツ事業担当者について、別添資料「管理体制計画書」のとおり、（公財）日本障がい者スポーツ協会に登録する上級及び中級障がい指導員等の有資格者等、該当指導に関する専門性が確保できる人員を配置している。 2. 障がい者等の相談担当者について、別添資料「管理体制計画書」のとおり、理学療法士や健康運動指導士等、該当指導に関する専門性が確保できる人員を配置している。 3. 手話通訳士（または、同等と認められるものを常時配置している。 4. 第三者への委託を適切に行っている。 5. 年間事業計画書は適切に提出している。 6. 事業報告書等を適切に提出している。 7. 指定管理中の管理状況について、府への報告がなされている。 8. 府が管理運営について協議等を求めた場合や、直接利用者からの要望等を聞く機会を求めた場合は、その要請に応じている。   以上のことから、概ね指定管理者の組織体制は適切に運用されていると判断される。 | **Ａ** | 【人材確保について】  ・計画的に行っていくことが望ましい。 |
| ９安定的な運営が可能となる財政的基盤 | （１）運営基盤として、経営規模、事業規模、組織規模等は十分か。  （２）運営基盤として、財政状態は適正か。  【指標】自己資本比率、流動比率、  固定比率、総資本経常利益率、固定長期適合率 | ○両法人の「Ｈ３０事業・決算報告書」を添付する。 | A | （１）（２）  　会計を専門とする委員の意見を参考に、所管課にて評価を行う。  　法人の財政状況については参考資料参照。 | A | ・昨年度に比べ大きな変動等なく、概ね適正と判断される。 |